

かほく市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

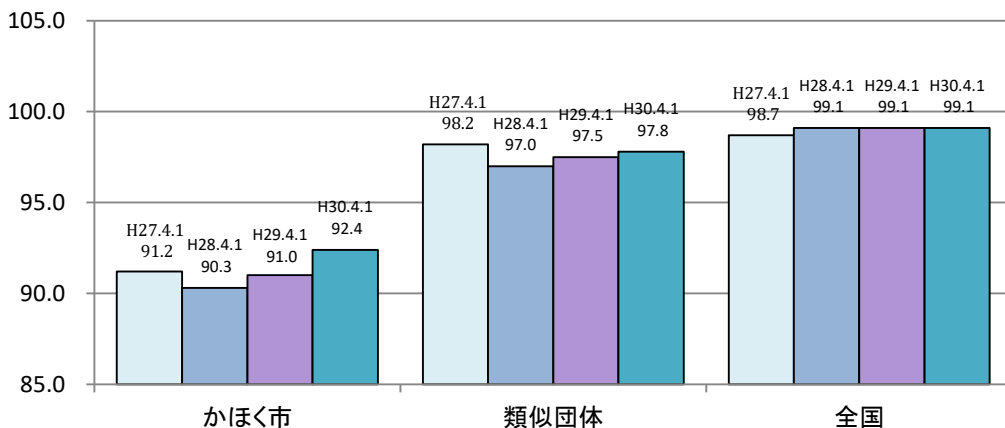
区分	住民基本台帳人口 (30年1月1日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 28年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
29年度	35,184	15,780,615	317,152	2,442,825	15.5	15.7

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考)一人当 たり給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手 当	計B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
29年度	315	1,054,363	164,750	400,265	1,619,378	5,141	5,762

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、平成29年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
 ※ 30年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

ラスパイレス指数が上昇している主な理由は、高校卒職員の経験年数階層変動による上昇のため。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

[実施] 未実施]

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日
(内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均1.7%引下げ。若年層については、1級2級の初任給に係る号給は引下げなし。高齢層については最大4%程度引下げ。激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②地域手当の見直し

(該当なし)

③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成30年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
かほく市	42.4歳	298,486円	340,672円	323,859円
石川県	41.8歳	318,815円	401,095円	350,736円
国	43.5歳	329,845円	—円	410,940円
類似団体	42.1歳	315,170円	373,014円	343,420円

②技能労務職

区分	公務員					民間		参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	平均年齢	平均給与月額 (B)	
かほく市	52.0 歳	4 人	251,550 円	258,450 円	255,350 円	— 歳	— 円	—
自動車運転手	* 歳	* 人	* 円	* 円	277,400 円	57.4 歳	222,500 円	—
用務員	52.3 歳	3 人	242,933 円	249,267 円	247,900 円	55.6 歳	207,200 円	1.20
石川県	54.3 歳	183 人	311,916 円	348,208 円	325,928 円	— 歳	— 円	—
国	50.7 歳	2,553 人	286,817 円	— 円	328,637 円	— 歳	— 円	—
類似団体	51.3 歳	18 人	299,735 円	328,925 円	312,342 円	— 歳	— 円	—

区分	参考		
	年間ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
かほく市	— 円	— 円	—
自動車運転手	* 円	2,843,700 円	—
用務員	3,902,783 円	2,808,700 円	1.39

③福祉職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
かほく市	34.9 歳	262,838 円	276,514 円	270,982 円
国	42.7 歳	330,251 円	— 円	382,816 円
類似団体	37.5 歳	272,612 円	303,521 円	285,009 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成30年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

3 対象となる職員数が1人又は2人の場合は、個人情報保護の観点から該当欄を「アスタリスク(*)」とし、その他数値がない欄については、すべて「ハイフン(-)」としている。

(2) 職員の初任給の状況（平成30年4月1日現在）

区分	かほく市	石川県	国
一般行政職	大学卒	179,200 円	179,200 円
	高校卒	147,100 円	147,100 円
技能労務職	高校卒	144,500 円	— 円
	中学卒	128,900 円	— 円
福祉職	短大卒	169,100 円	— 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成30年4月1日現在）

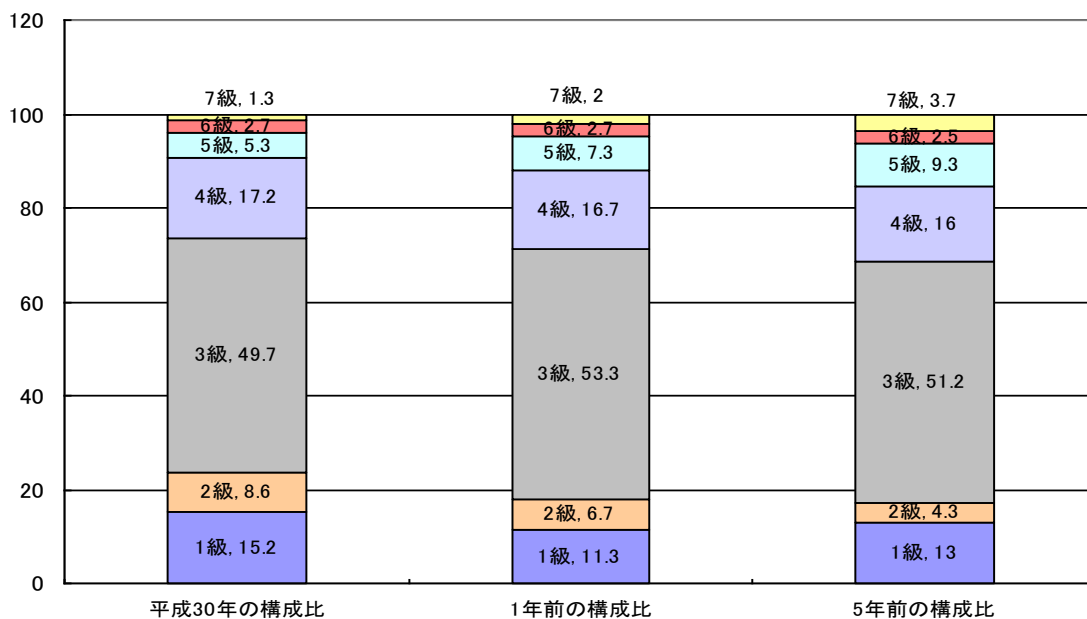
区分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	256,640 円	318,600 円	363,100 円
	高校卒	— 円	— 円	— 円
技能労務職	高校卒	— 円	— 円	— 円
	中学卒	— 円	— 円	— 円
福祉職	短大卒	245,700 円	301,267 円	324,100 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

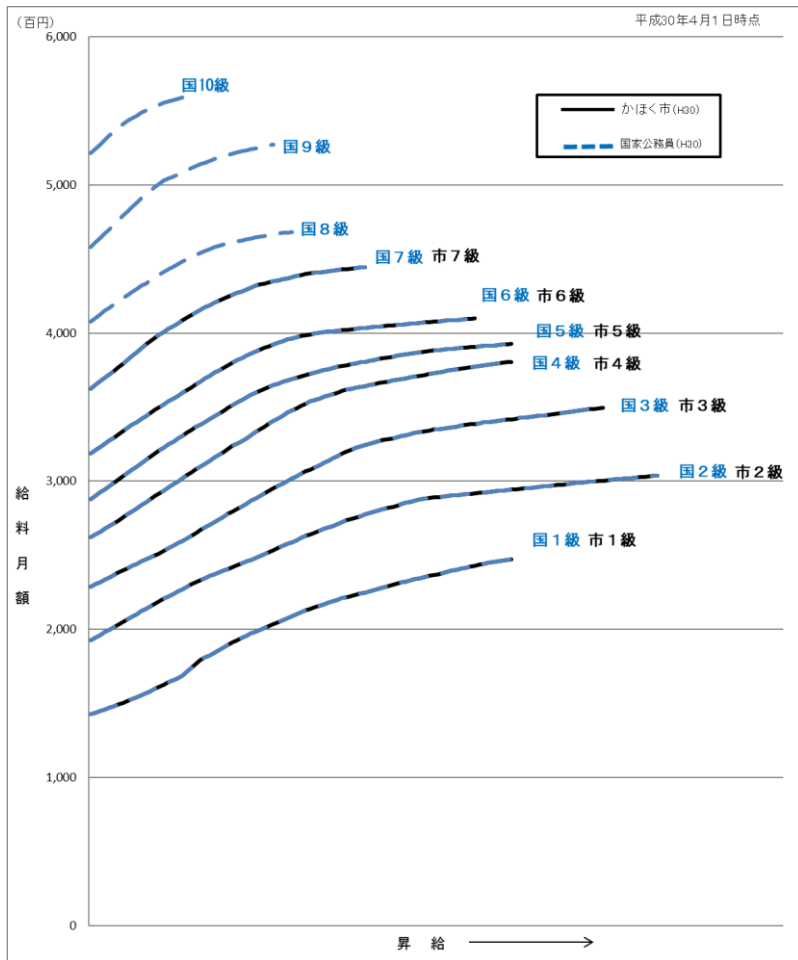
(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成30年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事補、技師補、主事、技師及び保健師の職務	23人	15.2%	142,600円	247,100円
2級	高度な知識又は経験を必要とする主事、技師及び保健師の職務	13人	8.6%	192,700円	303,800円
3級	主査、主任技師、主任保健師、係長及び専門員の職務	75人	49.7%	228,900円	349,600円
4級	課長補佐、課参事、次長、室長及び指導主事の職務、教育機関の課長の職務	26人	17.2%	262,000円	380,600円
5級	重要な業務を所掌する課参事、次長、担当課長、課長(教育機関の課長を除く)、室長、サービスセンター長、事務局長、事務所長及び管理主事の職務	8人	5.3%	288,000円	392,600円
6級	重要な業務を所掌する担当課長、課長(教育機関の課長を除く)、室長、サービスセンター長及び事務局長の職務	4人	2.7%	318,500円	409,800円
7級	部長の職務、議会事務局長の職務	2人	1.3%	362,300円	444,500円

- (注) 1 かほく市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（平成30年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況(かほく市)

平成30年4月2日から平成31年4月1日までにおける運用	管理職員	一般職員		
イ. 人事評価を活用している				
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
上位、標準、下位の区分	○		○	
上位、標準の区分		○		○
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ. 人事評価を活用していない				
			活用予定時期	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

かほく市	石川県	国
1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,309 千円	1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,656 千円	—
(平成29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45 月分) 勤勉手当 1.80 月分 (0.85 月分)	(平成29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45 月分) 勤勉手当 1.80 月分 (0.85 月分)	(平成29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45 月分) 勤勉手当 1.80 月分 (0.85 月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20% ・管理職加算15~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20% ・管理職加算10~25%

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)(かほく市)

平成30年度中における運用	管理職員	一般職員		
イ. 人事評価を活用している				
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
上位、標準、下位の区分	○		○	
上位、標準の区分		○		○
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ. 人事評価を活用していない				
			活用予定時期	

(2) 退職手当（平成30年4月1日現在）

かほく市				国			
自己都合		応募認定・定年		自己都合		応募認定・定年	
勤続20年	19.6695 月分	24.586875	月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875	月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075	月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075	月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709	月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709	月分
最高限度額	47.709 月分	47.709	月分	最高限度額	47.709 月分	47.709	月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～20%）				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～45%）			

(3) 地域手当（平成30年4月1日現在）

・制度なし

(4) 特殊勤務手当（平成30年4月1日現在）

支給実績（平成29年度決算）			3,840 千円
支給職員1人当たり平均支給年額（平成29年度決算）			75,294 円
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成29年度）			15.1% %
手当の種類（手当数）			6種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
感染症防疫作業従事職員特殊勤務手当	衛生関係従事職員	感染症防疫作業	日額 300 円
特殊現場作業従事職員特殊勤務手当	生活安全業務従事職員	行旅死亡人取扱い	1件 3,000 円
消防救急業務従事職員特殊勤務手当	消防職員	消防業務	月額 5,000 円
救急救命士職務従事特殊勤務手当	救急救命士	救急業務	月額 3,000 円
災害時出勤職員特殊勤務手当	消防職員	火災、救急、災害等に出勤し作業に従事	1件 200 円
夜間従事特殊勤務手当	消防管理職員	夜間に火災、救急、災害等に出勤し作業に従事	1件 300 円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（平成29年度決算）	56,845 千円
職員1人当たり平均支給額（平成29年度決算）	224 千円
支給実績（平成28年度決算）	60,443 千円
職員1人当たり平均支給額（平成28年度決算）	238 千円

（注）職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（平成29年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当（平成30年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> ・配偶者 6,500 円 ・子 10,000 円 ・配偶者、子以外の扶養親族 6,500 円 ・満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 (1人につき・加算額) 5,000 円 	同	
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ・家賃23,000円以下 家賃額-12,000円 ・家賃23,000円を超え、55,000円未満 (家賃-23,000円) × 1/2 + 11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円 	同	
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関利用者 運賃相当額 (支給限度額 55,000円) 2～5 k m 2,000 円 5～10 k m 4,200 円 10～15 k m 7,100 円 15～20 k m 10,000 円 20～25 k m 12,900 円 25～30 k m 15,800 円 30～35 k m 18,700 円 35～40 k m 21,600 円 40～45 k m 24,400 円 45～50 k m 26,200 円 50～55 k m 28,000 円 55～60 k m 29,800 円 60 k m以上 31,600 円 	同	
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に対して、その職務の特殊性に基づき支給 給料表別、職務の級別、区分別に定められた額	同	
休日勤務手当	休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員 1時間当たり給与額の135/100	同	
夜間勤務手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午後5時までの間に勤務する職員 1時間当たり給与額の25/100	同	
宿日直手当	宿日直勤務を行う職員 1回当たり4,400円	同	
管理職員特別勤務手当	管理職手当支給対象者 1回当たり8,000円～12,000円	同	

5 特別職の報酬等の状況（平成30年4月1日現在）

区分		給料月額等	
給料	市長	836,000 円	(参考) 類似団体における最高/最低額 980,000 円 / 430,000 円
	副市長	700,000 円	794,000 円 / 512,000 円
報酬	議長	440,000 円	528,000 円 / 327,000 円
	副議長	375,000 円	462,000 円 / 279,000 円
	議員	355,000 円	431,000 円 / 259,000 円
期末手当	市長	(平成29年度支給割合) 3.300 月分	
	副市長	(平成29年度支給割合) 3.300 月分	
退職手当	市長	(算定方式)	(1期の手当額) (支給時期)
	副市長	給料月額×583.7/100×4年 給料月額×303.7/100×4年	19,518,928 円 8,503,600 円 任期終了時 任期終了時
	備考		

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

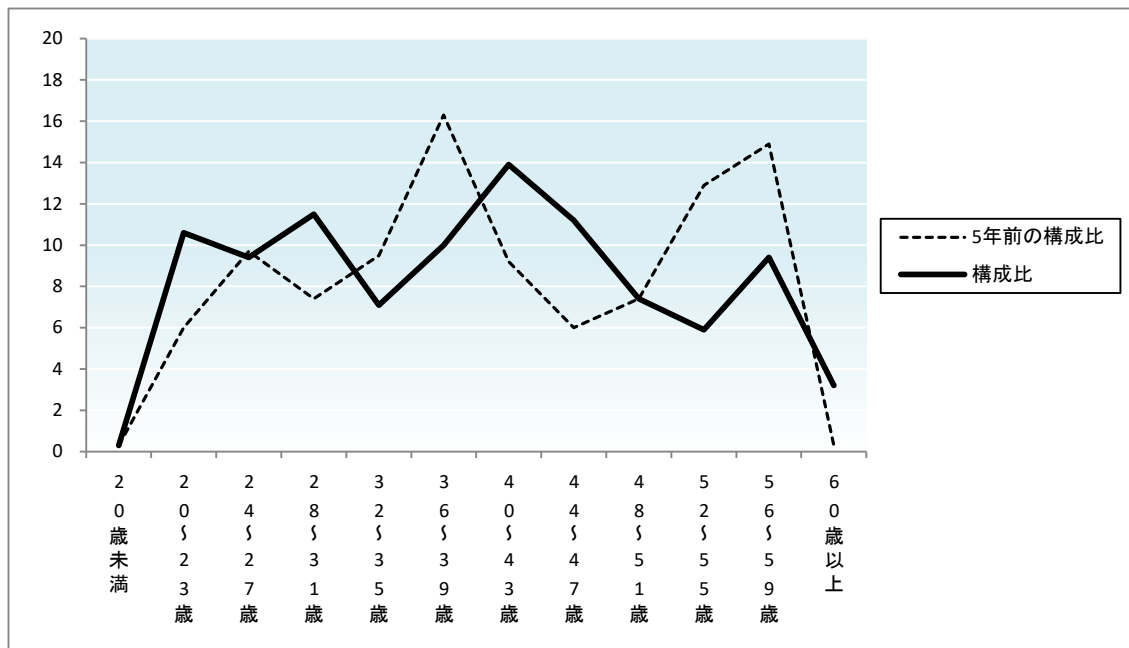
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	区分		職員数		対前年増減数	主な増減理由
			平成29年	平成30年		
普通会計部門	一般行政部門	議会	4	4	-	
		総務	65	68	3	育児休業職員の部署異動統一化
		税務	15	16	1	収納業務の見直しによる
		民生	106	107	1	保育士採用の増
		衛生	12	13	1	環境保全業務の見直しによる
		労働	3	2	△1	部内異動(商工へ)
		農林水産	7	7	-	
		商工	2	3	1	部内異動(労働より)
		土木	10	10	-	
		計	224	230	6	<参考> 人口1万人当たり職員数 65.37人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 63.28人)
	教育部門	34	34	-		
	消防部門	57	59	2	業務増による	
	小計	315	323	8	<参考> 人口1万人当たり職員数 91.8人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 82.04人)	
公営企業等	会計部門	水道	7	7	-	
		下水	4	1	△3	下水道事業の包括的委託による
		その他	11	8	△3	部門区分の見直しによる
	小計	22	16	△6		
	合計	337	339	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 96.35人	
		[352]	[356]	[-]		

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
 2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成30年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	1人	36人	32人	39人	24人	34人	47人	38人	25人	20人	32人	11人	339人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別	年度						過去5年間の増減数(率)
	25年	26年	27年	28年	29年	30年	
一般行政	235	228	222	224	224	230	△5 (△2.1%)
教育	36	35	34	33	34	34	△2 (△5.6%)
消防	56	57	56	57	57	59	3 (5.4%)
普通会計計	327	320	312	314	315	323	△4 (△1.2%)
公営企業等会計計	22	22	22	22	22	16	△6 (△27.3%)
総合計	349	342	334	336	337	339	△10 (△2.9%)

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。
 2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 28年度の人件費率
29年度	千円 573,883	千円 107,928	千円 29,870	% 5.2	% 5.4

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 10,776 千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給 与費 B/A	(参考)類似団体平 均一人当たり給与 費
		給料	職員手当	期末・勤勉手 当	計B		
29年度	人 7	千円 23,357	千円 2,108	千円 8,281	千円 33,746	千円 4,821	千円 6,148

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成30年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収
かほく市	37.9 歳	286,464 円	401,738 円
団体平均	44.2 歳	341,066 円	511,425 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

かほく市	団体平均
1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,183 千円	1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,505 千円
(平成29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.80 月分 (1.45 月分) (0.85 月分)	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~15%	

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (平成30年4月1日現在)

かほく市				一般行政職			
(支給率)	自己都合	応募認定・定年		(支給率)	自己都合	応募認定・定年	
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分		勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分		勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分		勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分		最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)			

ウ 地域手当（平成30年4月1日現在）

該当なし

エ 特殊勤務手当（平成30年4月1日現在）

支給実績なし

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成29年度決算）	466 千円
職員1人当たり平均支給額（29年度決算）	93 千円
支給実績（平成28年度決算）	642 千円
職員1人当たり平均支給額（28年度決算）	128 千円

（注） 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（平成30年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異動	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 （平成29年度決算）	支給職員1人当たり 平均支給年額 （平成29年度決算）
扶養手当	4（6）と同じ	同	/	706 千円	235,333 円
住居手当				—	—
通勤手当				96 千円	32,000 円
管理職手当				840 千円	280,000 円
休日勤務手当				—	—
夜間勤務手当				—	—
管理職員特別勤務手当				—	—

(2) 下水道事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 28年度の人件費率
29年度	千円 1,673,838	千円 282,191	千円 8,332	% 0.5	% 0.3

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 16,942 千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給 与費 B/A	(参考)類似団体平 均一人当たり給与 費
		給料	職員手当	期末・勤勉手 当	計B		
29年度	人 4	千円 13,775	千円 1,617	千円 5,493	千円 20,885	千円 5,221	千円 6,128

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

なし

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成30年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収
かほく市	42 歳	306,271 円	435,104 円
団体平均	43.2 歳	339,266 円	510,928 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

かほく市	団体平均
1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,373 千円	1人当たり平均支給額 (平成29年度) 1,502 千円
(平成29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45 月分) 勤勉手当 1.80 月分 (0.85 月分)	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~15%	

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (平成30年4月1日現在)

かほく市				一般行政職			
(支給率)	自己都合	応募認定・定年		(支給率)	自己都合	応募認定・定年	
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分		勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分		勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分		勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分		最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)			

ウ 地域手当（平成30年4月1日現在）

該当なし

エ 特殊勤務手当（平成30年4月1日現在）

支給実績なし

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成29年度決算）	180 千円
職員1人当たり平均支給額（29年度決算）	45 千円
支給実績（平成28年度決算）	329 千円
職員1人当たり平均支給額（28年度決算）	110 千円

（注） 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（平成30年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異動	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 （平成29年度決算）	支給職員1人当たり 平均支給年額 （平成29年度決算）
扶養手当	4（6）と同じ	同	/	926 千円	308,667 円
住居手当				—	—
通勤手当				151 千円	50,333 円
管理職手当				360 千円	360,000 円
休日勤務手当				—	—
夜間勤務手当				—	—
管理職員特別勤務手当				—	—